

■伊谷以知二郎 日本の近代漁業振興の最大の指導者。

いたにいちじろう

禁門の変・1864＝ 江戸紀尾井町の和歌山藩江戸屋敷で、田中伝・アツの次男に生まれる。

4つ上に兄尋太郎、2つ上に姉みな。

明治維新・1868＝ 4歳：一家で紀州和歌山に転居。妹久美が誕生。_明治維新で一家が一気に没落、

戊辰戦争終・1869＝ 5歳：藩校{学習館}に入学、国学と漢学を勉強、

廃藩置県・1871＝ 6歳：妹ツヤが誕生。

学問のすすめ1872＝ 8歳：妹久子が誕生。

明治6年政変 1873＝ 9歳：一家で東京に帰り、浜町に住み、有馬小学校に転じる。

佐賀の乱・1874＝10歳：妹久子が夭折。弟三七が誕生。

三つの反乱・1876＝12歳：妹ヨシが誕生。田中家に寄宿した_中村敏字の高弟佐藤麟角から強い影響を受ける。

大久保暗殺・1878＝14歳：弟悌治が誕生。卒業。三菱商業学校予備科に入学するが、

明治14年政変1881＝17歳：本科に進んだ直後、三菱商業学校が廃校となり、_父の事業の失敗もあって、以後、独学、

新体詩抄・1882＝18歳：この年、永井佳之輔らが大日本水産会を創立。姉みなが佐藤麟角に嫁ぐ。

岩倉具視没・1883＝19歳：この年、上野公園で水産博覧会開催。

秩父事件・1884＝20歳：学究肌兄に代って_家計を支えるべく、紀州藩伊谷久吉の養子となり、その死去で家督を相続。

内閣発足・1885＝21歳：この年、農商務省に水産局が創設される。

帝国大学始・1886＝22歳：妹ツヤが死去し、妹久美が嫁いだ_日蓮主義者で中国革命に情熱持つ岡本柳之助からも影響を受け

国民之友始・1887＝23歳：この年、大日本水産会が水産教育機関設置を建議。日蓮宗教報社を去った_岡本柳之助が日清貿易振興を提唱したことに刺激されて、失意の底から将来の光明を見出して、一躍水産を志すようになり、

帝国憲法発布1889＝25歳：岡本柳之助が提唱による{日清貿易研究所}の設立と相前後して、柳谷謙太郎らの提唱で_設立された大日本水産会の水産伝習所(舎監は関沢明清)に第1期生として入学、

帝国議会始・1890＝26歳：***卒業。ただちに大日本水産会録事(集会の記事と会報の編集)として採用され、水産伝習所同窓会を結成。**

大津事件・1891＝27歳：同窓会報に「北千島の密漁船」発表。下啓助とともに「水産拡張意見」を発表、

郡司千島探検1893＝29歳：_関沢明清の後を承けて水産伝習舎監に就任、技術教育者として水産製造の科目を教授、

日清戦争始・1894＝30歳：妹嘉が死去。_日清戦争には軍用艦搭載献納運動を企画。

日清戦争終・1895＝31歳：水産伝習所新校舎が竣工。

白馬会・1896＝32歳：弟悌治が死去。大日本水産会諸職を解かれ、_農商務省農務局水産課の技手となる。

八幡製鉄始・1897＝33歳：実家の負債も完済となり、安藏妙託の三女ミツと結婚。_水産伝習所が農商務省の水産講習所となり兼務、

子規句歌革新1898＝34歳：実父が死去。農商務技手を免ぜられて、_水産講習所技手専任となり、引続き教育に携わる。

Bushidou・1899＝35歳：実母が死去。_水産関係の懸案を一挙に解決すべく、貴衆両院議員を含む政治団体{水産同志会}を結成、

ビアノ国産化・1900＝36歳：

田中正造直訴1901＝37歳：長女チツが誕生。_漁業法案が可決され、水産講習所小田原実習場も竣工。

教科書疑獄・1902＝38歳：兄舞太郎が死去。

日比谷公園・1903＝39歳：次弟三七が死去。_水産講習所技師に任じられる。

日露戦争始・1904＝40歳：三會堂新築落成式。_セントルイス万博の審査官としてアメリカに派遣され、缶詰の可能性を確信して、

日露戦争終・1905＝41歳：二女敦子が誕生。_帰国。軍需食料製造の監督指導に当り、全国缶詰業聯合会設立にも関与、

満鉄発足・1906＝42歳：_その功で、勲六等瑞宝章。

韓国反日暴動1907＝43歳：水産講習所練習船が遭難。財団法人水産研究奨励会評議員、関西九州連合水産共進会審査官。

アヲテ創刊・1908＝44歳：露領沿海州水産組合が成立。_農商務技師を兼任し、水産局に勤務。

伊藤博文暗殺1909＝45歳：妻まで死去。水産講習所高ノ島実験場開設。水産講習所新練習船竣工。徳島県重要物産共進会審査長。_前年アラスカの紅鮭を手したのを缶詰にし、ユーコンで開催の太平洋博に出品して大賞牌、

韓国併合・1910＝46歳：この年、漁業組合令公布。高知県水産共進会審査長。_輸出缶詰の先駆となり、

大逆事件判決1911＝47歳：第6回全国缶詰品評会・石川県水産共進会・鹿児島県節類外三品品評会審査長。_樺太遠淵湖の海藻を持ちこまれると、試験して良質の寒天が得られることを見出し、以後「伊谷草」として出回るようになる。

明治天皇没・1912＝48歳：義弟岡本柳之助が上海で客死。徳島県水産組合水産共進会審査長、第七回全国缶詰品評会審査長。_缶詰輸出食品株式会社を設立。大日本水産会理事。勲五等瑞宝章。

大正政変・1913＝49歳：カムチャツカと沿海州に出張。露領水産組合が蟹漁区開設をロシアと交渉するよう外務省に求めるも、

第一次大戦始1914＝50歳：ロシアは全面拒否。村田大日本水産会副総裁が水産講習所の文部省移管につき政府に反対意見し、ことなきを得る。鹿児島県水産品評会審査長。_大日本水産会総裁東伏見宮依仁親王より有功章。

21ヶ条要求・1915＝51歳：全国水産大会が漁業組合振興等を決議。第十回全国缶詰品評会審査長。_大札記念章。

民本主義・1916＝52歳：大日本水産会が御大典記念編纂「水産宝典」を天皇・皇太子に献上。第11回全国缶詰品評会審査長。

ロシア革命・1917＝53歳：この年、貴衆両院議員有志が水産同志倶楽部を発足させる。_農商務省水産講習所所長となる。

本格政党内閣1918＝54歳：水産講習所に創設の海洋調査協議会を開催。_勲四等瑞宝章。

ベルリン条約・1919＝55歳：水産局に北洋課設置。水産発明品・食品品評会を開催。水産講習所内容充実の議起る。

大暴落・1920＝56歳：_水産伝習所同窓会ルーツとする社団法人{楽水会}発足。輸出食品会社が極東漁業社と合併し大会社に、

原敬首相暗殺1921＝57歳：平和記念東京博覧会顧問。勲任官となる。_さらに日魯漁業社に合併して北洋漁業の戦線統一が完成。

水平社結成・1922＝58歳：この年、帝国水産会創立。平和記念東京博覧会第八部審査部長。

関東大震災・1923＝59歳：関東大震災で水産講習所校舎も被災したため、農林省蚕糸試験場で授業再開。

護憲三派圧勝1924＝60歳：特許局技師兼農商務技師。日本水産会常議員。_辞任、日本勸業銀行参与理事になると、

治安維持法・1925＝61歳：大日本水産会理事。水政会の創立に参画。

円本時代始・1926＝62歳：財団法人石垣産業奨励会設立で理事。日本珊瑚会会長。日本勸業銀行が_漁業組合への融資の道を開く。

金融恐慌・1927＝63歳：三會堂開館式。糧友会評議員。日本缶詰協会創立で名誉副会長。大日本水産会副会長。

共産党事件・1928＝64歳：妹久美が死去。石垣産業奨励会理事長、大日本山会名誉会員。***大日本水産会長となった。**

世界恐慌・1929＝65歳：この年、日米水産協会が発足。日大日本農会名誉会員。日本勸業銀行参与理事の任期満了で退任するが、

海軍軍縮条約1930＝66歳：再任される。日本缶詰協会副会長、日墨協会評議員。

満州事変・1931＝67歳：農林審議会臨時委員、

五一五事件・1932＝68歳：東京市中央卸売市場調査等諸委員会委員をつとめ、_日本水産学会創立に伴い、その会長にもなったが、

帝人疑獄事件1934＝70歳：社団法人日本缶詰協会会長となる。

芥川直木賞始1935＝71歳：水産利用振興協会設立で会長。京城で開催の第7回全国缶詰業者大会に出席。世田谷区赤堤の自宅に転居。

二二六事件・1936＝72歳：海洋漁業振興協会の設立を提唱。関係者と北海道視察旅行後、***発病。女婿の子を養嗣子とし、**

日中戦争始・1937＝73歳：一進一退ののち_没した。勲三等瑞宝章追贈。